

ライブレポート

日本キリスト教団東美教会牧師・シンガーソングライター

陣内 ^{じんのうち} 大蔵先生 / 2020年11月6日(金) 参加者47名

陣内 大蔵先生 プロフィール

シンガーソングライター。1965年生まれ。山口県宇部市出身。牧師家庭に生まれ育つ。関西学院大学神学部在学中の1988年にシングル「いと小さき君の為に」、アルバム「MORATORIUM」でシンガーソングライターとしてメジャーデビュー。以降、「深呼吸」・「空よ」・「心の扉」・「新しい風」・「僕は風 君は空」のヒット曲を含む11枚のオリジナルアルバムをリリース。TV番組主題歌・CMソング等も手がけ、ラジオ番組DJ・音楽専門学校講師・プロデュース・山口ふるさと大使など活動は多岐に渡る。大学時代に中座した学びを再開し、'07春に日本キリスト教団東美教会(東京・吉祥寺)副牧師となり、'10春より主任牧師になる。最近では通常の音楽活動とは別に、「ミュージシャン&クリスチャン」という立場で招かれ「チャーチコンサート」を催す機会も増え、「教会に生まれ育った」という自身の生い立ちからライフワークとして続けている。



去る11月6日(金)、陣内大蔵先生のトーク&ライブ。

コロナ禍にあつて、陣内先生にとっても久しぶりの対面でのライブだったそうで、やはり生ライブはサイコー！とても楽しく豊かな時間でした。

直接会場に足を運べなかった方は、ぜひ、ケロケロTVでご覧ください。

セットリスト

- ♪ アメイジンググレイス
- ♪ ハトのように
- ♪ 僕は風 君は空
- ♪ Where is God
- ♪ 風を見たくて
- ♪ 心の扉
- ♪ Who am I?
- ♪ Sister moon (スティングのカバー)
- ♪ 空よ
- ♪ 深呼吸
- ♪ 真実に強く生きたい

子どもの視線は素晴らしい！
ある幼稚園で「神さまはどんな顔してどこにいるかわかる？」と聞いたとき、「神さまには顔はない、心で感じるものです」という女の子がいた。みんな子どもだったのにいつしかその視線、視点はなくなり、あの頃のことを忘れてしまう。
子どもたちの世界を垣間見ることは大切。

子どもの頃に歩いた大きな道は、今になって見るとずいぶん狭い…
小さいころから教会で育ち、聖書の言葉、讃美歌は知らず知らずのうちに心の中の根となり、今の糧になっている…
幼稚園で礼拝し、お祈りをしていること、毎日していることは長い人生の中で大切なこと。大きくなって祈りたいことが出てくることもある…

若い頃の話…
忙しい時期だったが切は待ってくれず、だんだん焦りが出てきたとき、人は自分だけの力ではなく、人との関係性の中にあり、自分、そして相手だけでなく、そこに神さまの不思議な力が加わって素晴らしいものとなる。
その時に意味がわからなくても、後で分かってくることもある。

大変な中で生み出されていく知恵があります、神さまは希望を捨てさせません。神さまに感謝し、子どもの力にも励まされて、コロナ禍にあつてもみんな協力し合つて、関係性の中で頑張っていきましょう！

僕は風 君は空

風の吹くまま成り行きを見ている 意味のない生き方をして
 わずらわしさに 背を向けたとしても 逃れられないこともある
 傷つたびに優しさだけを 君に求める僕だけれど
 男の愛は 単純だねと いつもの笑顔 見せてくれないか
 僕は風 君は空 過去は今 今は未来 そして二人 永遠を感じていたい
 水の流れをせきとめるような 無理のあるやり方をして
 その場の自分 ごまかしたとしても 捨てられない夢がある
 君にはうまく伝えられずに 不安な気持ちさせてしまうけど
 男の夢は単純だねと そんなところで許してくれないか
 僕は船 君は海 過去は今 今は未来 そして二人 永遠を感じていたい
 ひとりじゃきつと乗り越えられず 涙の跡も消せはしないだろう
 いつでも君がそばにいるから どんな時でも明日を信じている
 僕は風 君は空 過去は今 今は未来 そして二人 永遠を感じていたい
 僕は愛 君は夢 いつかそして たどりつける そこで二人 永遠を感じていたい



♪鳩のように…

わたしはあなたがたを遣わす。それは、狼の群れに羊を送り込むようなものだ。だから、蛇のように賢く、鳩のように素直になりなさい。

マタイによる福音書 10章 16節

「蛇のように賢く、鳩のように素直になりなさい」とは、イエスさまが弟子たちに言われた言葉です。わたしたちの日常生活にも有益なときではないでしょうか。わたしたちも社会で生きていくには、強くなければなりません。そのためには、健康で丈夫であるということも大切ですが、この世を賢く生きていくための知恵も必要です。そして、素直な優しい心を磨いていくたいものです。蛇のような賢い知恵と鳩のように素直な心、ずっと持っていたいですね。蛇は、聖書の中では、世界の初めての人間アダムとエバを誘惑して「善悪の知識の木の実」を食べさせ、エデンの園から追放させる原因を作ったずる賢い生き物として描かれています。鳩は昔も今も「平和の象徴」です。聖書の中には「聖霊が鳩のようにくだる」とあります。

陣内先生の曲

僕は風～ 風を見たくて …

陣内先生の歌には何曲か「風」が出てくる曲があります。

風…へブル語で「ルーアッハ」 רוח

他にも「霊」(spirit)、「風」(wind)、「息」(breath)と訳されます。

רוחのもともとの意味は、空気が流れ動くことで、そこから自然界で吹き抜ける「風」の意味がもたらされました。

神の国は、見える形では来ない。『ここにある』『あそこにある』と言えるものでもない。実に、神の国はあなたがたの間にあるのだ」 ルカによる福音書 17章 20節

「神の国はあなたがたの間にある」とは、心の中にあるという意味ではなくて、あなたがたが集っているそのまん中に神の国が現にある、ということ。神さまの支配は、人間が「こういうものだ」と判断したり「このようにして実現する」と言ったりできるものではなく、人間の思いや予測や判断をはるかに超えたところに、神さまの支配は確立します。

子供たちをわたしのところに来させなさい。妨げはならない。神の国はこのような者たちのものである。はっきり言っておく。子供のように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。 ルカによる福音書 18章 16～17節

右手に掲げた強さと 左手に掲げた優しさ
 そうさ 思い切り 深呼吸
 右手に隠した弱さと 左手に隠したわがまま
 そうさ 思い切り 深呼吸
 飛び立つ前に 思い切り深呼吸

参加された皆さんからの声…



陣内先生が初めに歌われた曲で「子供のころの夜はもっと暗くて怖くて、…」という歌詞を聞いて心がつかまれてしまいました。最近 5 歳の娘が「くらのこわい」と言い始めており「そんなことないじゃん、大丈夫だよ」と答えたばかりだったのです。先生の歌を聞いて自分の子供のころを思い出しました。そうだった、子供のころは何か家の中でも一人で暗いところにいると心細くて、何かいるんじゃないかとか思っていたな、と思い出しました。娘がこわいといった時に分かってあげられる感性を呼び起こして、その時少しでも寄り添ってあげられる余裕をもっていたいなと思いました。また先生が 30 歳代の後半で神学校へ再入学された事を聞き、もちろん先生は教会に生まれ育ったという礎がありましたが、何かを始めるのに対して遅くはないのだなと、勇気づけられました。楽しいトークと歌をありがとうございました。 M.S

素晴らしいライブをありがとうございました。生の歌声と演奏に感動いたしました！気さくな御人柄がとても魅力的で、軽快なトークはとても興味深く面白く、引き込まれてしまいました。さまざまなご経験をユーモアたっぷりにお話ししてくださるので、とても身近に感じさせていただきました。ごきょうだい皆さんのお名前由来や、キング牧師についてのエピソードが特に心に残っています(笑)。

知らなかった世界を見させていただけいた気がします。今後のさらなるご活躍を祈念し、応援してまいります。本当に素晴らしい時間をありがとうございました。 H.T

コロナ禍の中で、色々なことが制限され、我慢している生活が続いています。心にも余裕がなくなってきた中で、陣内先生の歌を聴かせていただき、歌声が心に響いて感動しました。歌詞の一つ一つの言葉に込められた気持ちが伝わってきました。

何曲か、観客の私たちもライブに参加させていただきました。体を動かしたり、緊張しながらもマスク越しに声を出して、会場により一体感を感じることができました。また、素敵なお話もたくさん伺いました。大変な時でも希望を持つことを忘れてはいけないことを教えていただきました。

聖書の**み言葉**に救われるお話を伺いました。子どもたちや私自身もこれからも、聖書に親しんでいきたいと思えました。素晴らしい会を開催してくださったことに感謝します。ありがとうございました。 M.K

かつてテレビのショー、CM やラジオで流れていた、伸びのある優しく爽やかな陣内さんの歌声は少しも変わる事なく、時を経て、3 年間慣れ親しんだ野毛山幼稚園の教会で聴く機会に出逢えたことがとても嬉しく深く心に刻まれました。

プロテスタントの教会に生まれ、長きに渡って音楽の世界で活躍され、同時に教会に携わっておられるというご自身の半生を振り返ったお話しは、ご苦労もあり、また軽快でもあり、とても魅力的でした。一方で、コロナ禍で皆が外出自粛をして不安な日々を過ごしている時の家庭内の、とある会話をお話しくださり、ひとりのお父さんとしての笑顔がとても素敵で、ご家族を愛した愛されているという、家庭内の素敵な関係が容易に想像ができました。

空よ空よ 見上げた数だけ想えば
強く強く ひたむきに行くさ

新型コロナ拡大の収束の兆しがなかなか見えない昨今ですが、季節は当たり前のように移り変わり、晴れた日の天高い空は変わらず人々を包み込んでくれます。この歌に込められた想いを胸に、この困難の時期をひたむきに、心を強く持ち、今まで通りとは言い切れないけれど、それぞれの人の夢と希望がひとつひとつ叶えばそれが幸せなのかなと、今でも温かな気持ちが続いています。 E.Y

陣内先生のトーク&ライブに参加するのは 2 回目でしたが、今回も素敵な歌声に包まれてリフレッシュすることができました。実は私が長い間考えていた事があるのですが、身近な人に認めてもらえなかったため胸に仕舞い込んできました。陣内先生がトークの中でその事について理解を示された瞬間があり、私はやっと認めてもらえた胸のつかえが取れたように感じる事ができました。とても心地良い時を過ごせたことに感謝いたします。ありがとうございました。 K.T

前回 2014 年に引き続き、今回も先生の講演会に伺うことができ、そして、心温まるお話と歌に癒され楽しい時を過ごせましたことに感謝いたします。

今年は、コロナ禍で人にふれあう事が全くない中、先生のお話は、笑いあり頷くことありで心にしみました。笑うことって大事なんだなと思いました。ありがとうございました。 F.H